



# TWEET

## 「第2のお家」

私が初めてぐるんぱに行ったのは、娘が1歳3か月ごろ。

赤ちゃんのころから、人見知りが強い娘だった。家に2人きりでいるよりも、なるべく外に連れ出したほうが良いと思い、市内の子育て支援センターを転々としていた。

色々とお出かけしていたけれど、どこに行っても号泣、私のそばを離れなかった。

初めての子育てで、何が正しいのか、どうしたらいいのか、何もかも手探りで過ごしていた日々だった。

そんな中、育休中の職場の先輩と出会うきっかけがあり、ぐるんぱを紹介してもらった。

初めてのぐるんぱでも、もちろん娘は泣いた。

スタッフさんは「最初は誰でも不安だよ」って声をかけてくれて。「同じ動きをするものを見ていると安心するみたい。だから入口近くのおもちゃは一定の動きをするおもちゃを置いてあるんだよ」って丁寧に教えてくれて。

泣いていた娘は、しばらくすると落ち着いて。私のそばを離れなかったけれど、泣き止んだ。初めての場所で泣き止んだのは初めてだった。とても嬉しかった。今思えば私自身、ぐるんぱの居心地がよかったと感じたことが娘にも伝わったのかなと思う。

それ以降、出かけるのはぐるんぱを中心とした生活になった。

娘は、次第にぐるんぱに慣れてきて。入口近くのおもちゃの場所から他の場所へうつるには随分時間がかかったけれど、半年たった今は泣かなくなった。色々なおもちゃで遊んだり、お友達にも興味を示すようになった。

今でも私の姿が見えなくなると泣くこともあるけれど、それでも最初のころに比べると成長したなあと感じる。

私も、ぐるんぱに行ってスタッフさんや他のお母さんたちと何気ない会話をするのがとても大切な気分転換になっている。家族には言いにくいことも、ぐるんぱの皆さんに話を聞いてもらって救われたこともあった。思っていることを、口に出すことでこんなにスッキリするんだと実感した。

ぐるんぱに出会えていなかったら、まだ私はあちこちの子育て支援センターを転々としていたかもしれない。子どもと一緒に、気軽にふらっと立ち寄れる場所があるのは本当にありがたい。家のように、もしかしたら家よりも居心地の良い場所かもしれない。そんなぐるんぱをまだ知らない方がいたら、こんな良い場所があるよって伝えたいと思います。

PN. パン好き

このコーナーはぐるんぱママの「つぶやき」を随時掲載します。お楽しみに！投稿も大歓迎です！